



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報）

平成 31 年 2 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 75 億 67 百万円、対前年同月比 6.3 倍（2 ヲ月ぶりの増加）

- ・主な増加品目は「再輸出品」（97.4 倍）、「一般機械」（69.1%）、「その他の雑製品」（291.8 倍）
（主な減少品目は「金属鉱及びくず」（▲45.2%）、「魚介類及び同調製品」（▲44.8%）、「輸送用機器」（▲53.1%））
- ・国別構成比は中国（86.5%）、台湾（4.4%）、香港（2.4%）

●輸入

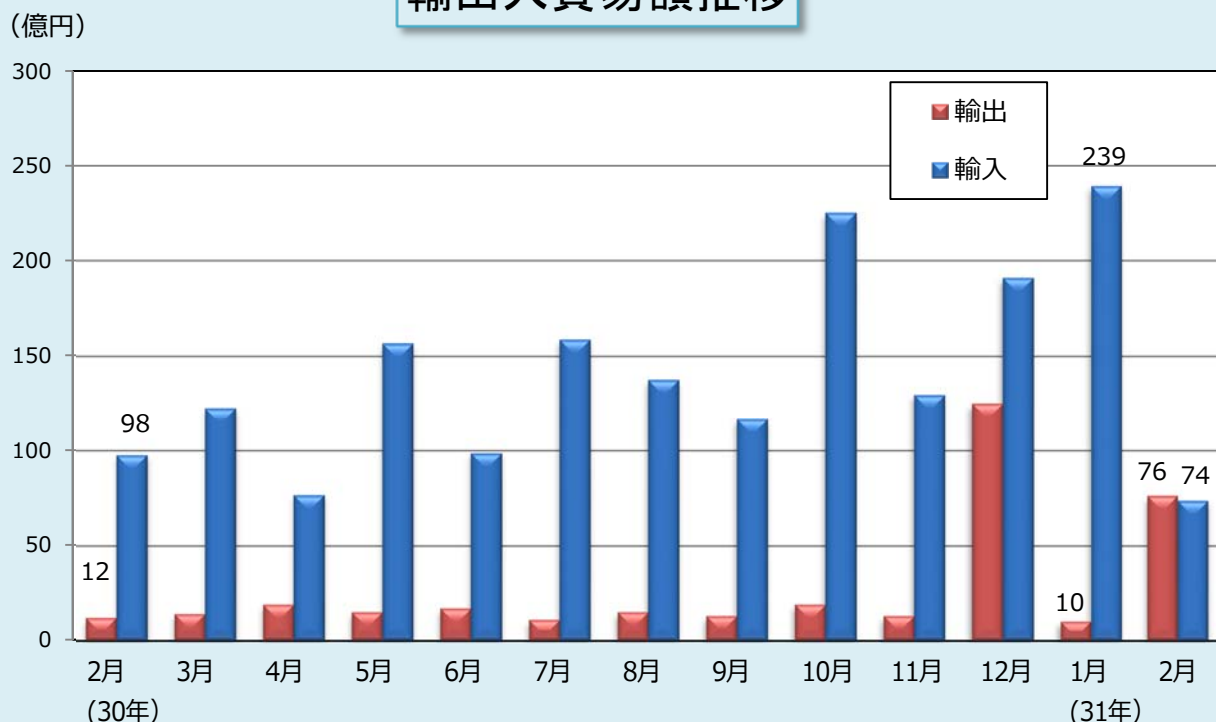
・輸入総額は 74 億 12 百万円、対前年同月比 24.1% 減（3 ヲ月連続の減少）

- ・主な減少品目は「石油製品」（▲61.5%）、「一般機械」（▲45.7%）、「精油・香料及び化粧品類」（▲51.4%）
（主な増加品目は「木製品及びコルク製品（除家具）」（52.7%）、「鉄鋼」（93.4%）、「照明器具」（8.1 倍））
- ・国別構成比は韓国（16.6%）、中国（15.8%）、アメリカ（13.5%）、インドネシア（11.0%）、イタリア（4.9%）

●差引

・差引額は 1 億 56 百万円の出超（前年同月は 85 億 57 百万円の入超）

輸出入貿易額推移



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 再輸出品 (64億74百万円、97.4倍)	85.6%	中国(63億92百万円、2201.0倍) 台湾(51百万円、3.3倍)
2 一般機械 (2億34百万円、69.1%)	3.1%	中国(51百万円、全増) 台湾(33百万円、9.1倍)
3 パルプ及び古紙 (1億79百万円、24.3%)	2.4%	台湾(72百万円、2.2倍) 中国(62百万円、3.4倍)
4 金属鋇及びびくず (1億16百万円、▲45.2%)	1.5%	台湾(57百万円、▲48.8%) 韓国(32百万円、▲27.6%)
5 魚介類及び同調製品 (89百万円、▲44.8%)	1.2%	グアム(83百万円、▲28.6%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 再輸出品(+64億8百万円、97.4倍) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 一般機械(+96百万円、69.1%) 中国、アメリカ</p> <hr/> <p>3 その他の雑製品(+73百万円、291.8倍) 台湾、アメリカ</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 金属鋇及びびくず(▲96百万円、▲45.2%) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(▲72百万円、▲44.8%) グアム、ベトナム</p> <hr/> <p>3 輸送用機器(▲57百万円、▲53.1%) フィリピン、香港</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (65億42百万円、57.8倍)	86.5%	再輸出品(63億92百万円、2201.0倍) パルプ及び古紙(62百万円、3.4倍)
2 台湾 (3億32百万円、48.0%)	4.4%	パルプ及び古紙(72百万円、2.2倍) 金属鋇及びびくず(57百万円、▲48.8%)
3 香港 (1億78百万円、34.8%)	2.4%	肉類及び同調製品(32百万円、2.4倍) 一般機械(29百万円、15.4倍)
4 グアム (85百万円、▲26.6%)	1.1%	魚介類及び同調製品(83百万円、▲28.6%)
5 アメリカ (72百万円、91.5%)	0.9%	一般機械(30百万円、全増) 飲料(22百万円、56.6%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 石油製品 (9億49百万円、▲61.5%)	12.8%	韓国(9億32百万円、▲62.1%)
2 石炭 (8億94百万円、▲12.5%)	12.1%	インドネシア(5億81百万円、10.9%) オーストラリア(2億7百万円、▲49.9%)
3 肉類及び同調製品 (7億94百万円、11.7%)	10.7%	デンマーク(2億34百万円、35.3%) スペイン(1億89百万円、50.3%)
4 電気機器 (5億9百万円、▲13.4%)	6.9%	アメリカ(2億64百万円、76.1%) 中国(1億6百万円、▲40.6%)
5 一般機械 (4億1百万円、▲45.7%)	5.4%	アメリカ(1億57百万円、76.7%) カナダ(73百万円、10.0倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 木製品及びコルク製品(除家具)(+1億13百万円、52.7%) インドネシア、中国</p> <hr/> <p>2 鉄鋼(+1億10百万円、93.4%) 韓国</p> <hr/> <p>3 照明器具(+1億8百万円、8.1倍) アメリカ、中国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 石油製品(▲15億18百万円、▲61.5%) 韓国、タイ</p> <hr/> <p>2 一般機械(▲3億37百万円、▲45.7%) ドイツ、台湾</p> <hr/> <p>3 精油・香料及び化粧品類(▲1億51百万円、▲51.4%) フランス、英国</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (12億29百万円、▲54.3%)	16.6%	石油製品(9億32百万円、▲62.1%) 鉄鋼(2億12百万円、23.9倍)
2 中国 (11億70百万円、▲18.9%)	15.8%	家具(2億38百万円、66.3%) その他の雑製品(1億56百万円、▲2.0%)
3 アメリカ (10億円、14.8%)	13.5%	電気機器(2億64百万円、76.1%) 一般機械(1億57百万円、76.7%)
4 インドネシア (8億15百万円、22.0%)	11.0%	石炭(5億81百万円、10.9%) 木製品及びコルク製品(除家具)(1億44百万円、4.6倍)
5 イタリア (3億60百万円、3.5%)	4.9%	バッグ類(1億97百万円、8.3%) その他の雑製品(46百万円、▲47.6%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

